キケン、たじろぐ、眼前に、宝庫、そういう私だ。

基本は科学が支えているけれど、人間の顔のように、個性豊かな表情で、応答する。無駄な脂肪は流れ落ち、活動する筋肉のみが残ってぶ厚く発達したやつ。速く、正確で、テイスティなトーンと、ちぢんでいる腕を引っぱり出すチカラを持つ知的て強引なやつ。たいがいの刺激には、薄目も開けない男たちがチリチリするBOXER&PERFORMER。エレクトリックギターの一等新しいトレンド。

メロディでアタマがはちきれそうなパフォーマーにとっては、譜面なんてとるに足らぬ。どうでもいいものだ。指先がみごとな理屈をさがす。均整のとれたエレクトリック・ギターらしい体躯。アナーキーなサウンド。創造力を触発するバネ。そして、資格を求めぬ自由。お仕着せのユニフォームを嫌う男に、BOXER。

フェンダーが所有する革新テクノロジーと40有余年の経験が結実しいま、その真価を力強く提示するラインアップが実現。BOXERシリーズの最高峰と呼ぶにふさわしいプレステージを有し、傑出したパフォーマンス(NEWピックアップ、NEWトレモロシステム"SYSTEM III"の搭載)を獲得するST-756、ST-755。イノベーティブなニューフォルムとフェンダー初のパーマグネットを使用したピックアップPF-02、FB-01を搭載したPERFORMERモデルPF-555、FB-555。フェンダーコンセプトを雄弁に語りつつコストパフォーマンスを実現したSQUIER。少々のことでは薄目も開けないアーチストが、チリチリする。伝統的なフェンダーヴィンテージシリーズとは味わい方を異とするトレンドリーなモデル達を紐上で完璧に紹介するには限りがある。できればお近くのミュージックショップで手にしていただきたい。

BOXER&SQUIER

Fender

BLK＝ブラック/SWH＝スノーホワイト/TRD＝トリノレッド/DYL＝ダカールイエロー/OWH＝オリンピックホワイト/AWH＝アークティックホワイト/BST＝ブラウンサンバースト/FWH＝フロストホワイト/BMT＝バーガンディミスト/EMT＝エメラルドミスト